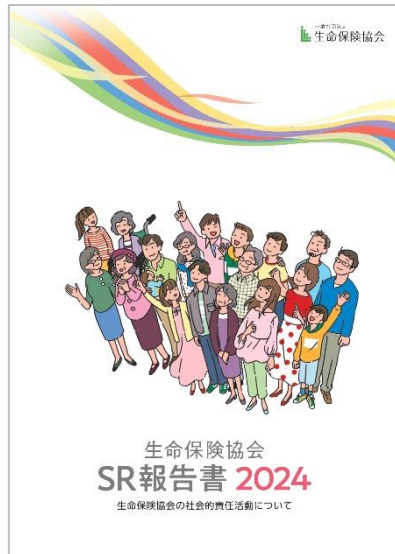


2024 年 6 月 14 日

「生命保険協会 S R 報告書 2024」の公表 ～2023 年度の生命保険協会の社会的責任活動の報告～

生命保険協会（会長：清水 博 日本生命保険社長、以下「当会」）は、「生命保険協会 S R 報告書 2024」（以下「本報告書」）を作成しましたので、お知らせします。



○ S R 報告書 2024



○ ハイライト版

※当会ホームページ（<https://www.seiho.or.jp/data/publication/sr/>）に掲載

当会は、生命保険事業が国民生活の安定・向上に密接な関わりを持つ公共性の高い事業であることから、活動全般において社会的責任の遂行という観点をより意識し、社会に貢献するための社会的責任（S R : Social Responsibility）活動に取り組んでいます。

こうした活動や生命保険の役割を多くの方々にお知らせするため、これらの内容を取りまとめた「S R 報告書」を毎年、作成しています。

加えて、今年度は新たに、清水協会長が就任時に掲げた取組みを含む、直近 1 年間の主要な取組みを取りまとめた「ハイライト版」を作成しています。

当会は、本報告書を活用することで、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションをさらに深め、生命保険業界が社会のお役に立つ業界であり続けるよう取り組んでいきます。

以 上

S R報告書およびハイライト版の閲覧方法

当会ホームページ

(<https://www.seiho.or.jp/data/publication/sr/>) に掲載の
P D F ファイルより閲覧いただけます。



S R報告書 2024 の主なコンテンツ

トップメッセージ

1 お客さま本位の行動

—顧客本位の業務運営の推進に資する取組み

2 コンプライアンスと高い企業倫理に基づく行動

3 社会的責任に基づく行動

—地域社会における課題解決に資する取組み

—地球環境の課題解決に資する取組み

※今年度より、当会の事業の全体像を分かりやすくお伝えするため、生命保険業界の
3つの行動原則である「1. お客さま本位の行動」、「2. コンプライアンスと高い
企業倫理に基づく行動」、「3. 社会的責任に基づく行動」に分類し、当会の事業を
紹介しています。

S R報告書 2024 ハイライト版のコンテンツ

トップメッセージ

—顧客本位の業務運営の推進に資する取組み

・「営業職員チャネルのコンプライアンス・リスク管理態勢の更なる高度化に
かかる着眼点」のフォローアップ

・外貨建保険に関する自主ガイドラインの改正

・新型コロナウイルス報告書

・保険教育に関する包括連携協定

—地域社会における課題解決に資する取組み

・先端デジタル技術に関する調査

・生命保険業界と子育て支援

・地域社会に根差した社会貢献活動

—地球環境の課題解決に資する取組み

・地球環境等の課題解決に資するハンドブック

・国際会議・イベントへの参画

・持続可能な社会の実現にむけて